

第5章 各課の環境学習・啓発活動等一覧

※**協働**…ひとつの事業目標を達成するために、市民活動団体と市が情報を共有し、信頼関係のもとに責任を果たし、成果をあげること。（対象：共催、実行委員会、意見交換等）

●まちづくり計画課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 環境ひろば	毎月の第3日曜日 (原則)	市民・事業者・市が一堂に会し、環境をテーマに意見交換を行う場として年12回開催するとともに、イベントでの啓発活動、シンポジウムを開催しました。
環境家計簿モニター 制度	期間： 7月～9月 12月～2月 参加世帯 63 世帯	環境家計簿の普及を図るために実施しました。市報によりモニターを募集し、夏期と冬期に分けて電気・ガスの使用量から算出した温室効果ガス排出量の前年比増減と、エコライフ（省エネルギー生活）の取組の報告を受けました。
協働 国分寺市環境シンポジウム	2月3日 参加者 134 人	環境ひろばと協働して、2月に環境に関する講演会を実施しました。 テーマ：国分寺の水辺を考える その2 ～国分寺の用水・昔と今～ ① 講演「武蔵野台地をうるおした玉川上水の分水 —国分寺市域を中心に—」 講師：小坂 克信 氏（産業考古学会理事 他） ② 報告「玉川上水の未来遺産について」 報告者：佐藤 敬臣 氏（環境ひろば会員） ③ フロアディスカッション ④ 国分寺市の環境団体の紹介
環境情報ライブラリー	図書・資料の閲覧	環境白書（平成29年度版）1冊を購入し、配架しました。
姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦	10月1日 参加者 37 人	市内姿見の池とその接続した水路において、市内在住の小学生とその保護者を対象に外来種駆除と生きものへの関心を高めることを目的としたイベントを開催し、28匹のアメリカザリガニを捕獲しました。また国分寺市環境アドバイザーの林鷹央氏を講師に招き、アメリカザリガニの生態や姿見の池に生息する水生生物について学びました。



姿見の池アメリカザリガニ捕獲大作戦

●緑と建築課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 西恋ヶ窪緑地 保全事業	毎月第2・3・4金 曜日作業 毎年1・4・7・10 月第2金曜日会議	エックス山等市民協議会と協働して、四半期ごとに1回意見交換を行うとともに、毎月3回（但し会議日を除く）西恋ヶ窪緑地（エックス山）において維持管理作業を実施しました。
協働 砂川用水路維持管理 事業	毎月第1月曜日 毎月第2・4土曜日 定例作業	ミズモリ団と協働して、砂川用水のより良い環境維持を目的に、水路ののり面の除草やごみ揚げ清掃、樹木剪定などを毎月3回の定例作業等を実施しました。
協働 姿見の池緑地維持管 理事業	毎月第1・3日曜日 定例作業	緑と自然を育てる会と協働して、姿見の池緑地において、良好な環境保全を目的に水路ののり面の除草、清掃及び草花等の補植・管理を協働で実施しました。
バードウォッチング	5月17日 42人参加 11月29日 39人参加	野川の水源と貴重な森林が残る日立中央研究所で春と秋の樹木と鳥の観察をしました。
夏休み子ども自然教室	植物編7月26日 3人参加 昆虫編8月16日 17日 34人参加	<植物編> 西恋ヶ窪緑地を探索して植物について学ぶ予定でしたが、雨だったため市民プールにて植物についての座学講義を行いました。 <昆虫編>恋ヶ窪樹林地を探検して、せみの抜け殻を探したり、紙コップにわなを仕掛けて一晩置き、中に入った虫を観察して絵を描いたりしました。
湧水源周辺散策	11月5日 14人参加	小林理学研究所の協力で公開される所内の湧水源と国分寺崖線（はげ）、お鷹の道や真姿の池湧水群周辺など、武蔵野の面影を残す湧水や水路を散策しました。
エコミュージアム	10月10日 24人参加	市内を博物館に見立て、何気なく目にしている自然や生活環境を、歴史や文化・伝統に根ざした視点から、西恋ヶ窪緑地をはじめ、姿見の池緑地、小林理学研究所音響博物館などを探索しました。



バードウォッチング（秋）

●まちづくり推進課			
事業名		実施日・参加者等	事業内容・目的等
まちづくりセンター	まちづくりオープンハウスおよび相談会	9月8日 2人	市民主体のまちづくりに関する意識醸成のため、まちづくり条例に基づくまちづくりの仕組みに関するパネル展示を実施しました。併せてまちづくりに関する資料の閲覧コーナーを設け相談会も実施しました。
	まちセン・ゼミ	10月14日 4人	まちづくりの基礎知識を学び、市民のまちづくりへの関心を高めることを目的に、景観まちづくりをテーマに、座学とまち歩きを組合わせた講座を実施しました。
	まちづくりライブラリー	図書・資料の閲覧	まちづくり、環境関連の図書閲覧を行いました。

●経済課			
事業名		実施日・参加者等	事業内容・目的等
市民農業大学		受講生 21人 (うち修了生 21人)	農業者が講師となり、市民自ら農作物の播種・定植から除草等の農場管理・収穫まで一連の農作業を体験することにより、農業と市民の相互理解を促進し、農業とふれ合う市民のすそ野を拡大しました。
援農ボランティア推進事業		市民農業大学で「援農ボランティア技術習得講座」を実施	市民農業大学受講生を対象に援農ボランティア技術取得講座を実施し、出席率により21人を東京都の「援農ボランティア」として認定しました。講座は実習(市民農業大学の実習を兼ねる)10単位・座学5単位・体験学習(実務研修含む)3単位を実施し、講座内容の充実に努めました。 平成8～29年度に(公財)東京都農林水産振興財団が認定した「援農ボランティア」のうち派遣希望のあった90人を23戸の農家に派遣しました。
市民農園		全5農園 461区画	市民が野菜の栽培を通じて、土に親しむとともに生産の喜びを味わい、市民相互の交流を深め豊かな余暇生活の実現を図りました。
農ウォーク		7月実施 参加者 30人	国分寺市農業委員会・都市農政推進協議会・JA東京むさし国分寺地区と共催で実施しました。
農業なんでも相談会		5・11月に実施	こくぶんじ朝市・農業祭開催時に「農業委員会コーナー」を設置し、農業なんでも相談を実施しました。
親子農業体験教室		5月～9月 6回実施 参加者 7組(14人)	市内在住の小学生親子を対象に、種まきから収穫までの農業体験を実施しました。
野菜作りの半日体験講習会		11月19日 参加 8人	土作りから収穫までの作業を半日体験しました。

●健康推進課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
食育講座	6月10日 参加者24人 7月25日 参加者29人 11月28日 参加者22人	既存の親子食育講座2回, 大人を対象に「天平メニュー・国分寺ごはん」講座を実施しました。 (6月10日)「親子で作る料理体験会 おいしく作って食べよう」 (7月25日)「親子でクッキング体験会 おいしくおやつを作ろう」 (11月28日)「天平メニュー・国分寺ごはん 昔の食生活とバランスのいい食事」
	7回実施 参加者165人	食育に関する出前講座を子どもから高齢者を対象に実施しました。

●ふるさと文化財課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
文化財愛護ボランティア養成講座	6月2日～8月22日 全7回 参加者14人	国分寺市の歴史と文化財の保護, ボランティアの活動等についての講義と実習を行いました。
市民歴史講座	6月2日, 13日 7月25日, 8月8日 参加者8人	文化財愛護ボランティア養成講座の座学部分を市民歴史講座として希望者に聴講生として公開しました。
市内文化財めぐり	10月10日 参加者28人	(10月10日) 国分寺市の国指定重文「木業薬師如来坐像」の御開帳に合わせ, 史跡武蔵国分寺跡周辺をふるさと文化財課職員の解説のもと散策し, ゴール地点の殿ヶ谷戸庭園では, 庭園職員より解説していただく。今年度は国分寺市観光協会と共催で実施しました。 (東京都文化ウィーク参加事業)
現地説明会	11月5日 参加者189人	史跡ガイドボランティアによる史跡武蔵国分寺跡他での定点ガイドを実施しました。(東京文化財ウィーク参加事業)
歴史講演会	2月12日 参加者144人	国史跡追加指定を記念し, 「東山道武蔵路と古代道路～その意義と活用について～」と題し実施しました。2部構成とし, ふるさと文化財課職員の基調報告の後, 文化庁文化財部記念物課調査官近江俊秀氏の講演を行いました。

●社会教育課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
青少年地域リーダー講習会	10月～1月 全5回 参加者5人	子どもからお年寄りまでの橋渡し役となり、豊かな地域づくりに貢献できるお兄さんお姉さん(青少年地域リーダー、中学1年から高校3年生)を育てる事を目的として実施しました。
わんぱく学校	4月～2月 全10回 参加者30人	体験学習や仲間との交流を通して、子どもたちの感受性・人間性を伸ばし、青少年リーダーとしての資質を育てることを目的として実施しました。 野外活動・ボランティア活動・クリーン運動参加等の体験学習を実施しました。

●防災安全課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
市民防災 まちづくり学校 (通算37回目)	11回実施 受講生50人 (修了者41人)	防災都市づくりを総合的に進めるために、市民への防災まちづくりに関する教育、情報の提供を系統的、体系的に行って市民意識の高揚を図ると同時に、地域における市民防災の発展、あるいはまちづくりを自主的に推進するリーダーを養成することを目的としています。 修了者数累計1,371人 平成29年度修了者のうちから市民防災推進委員を40人認定しました。 認定者数累計1,234人
協働 イザ！カエルキャラバン！	学校及び児童館・学童保育所で実施 参加者983人	地域に密着し、子どもとその親世代を中心として防災に関心を高めてもらうため、イザ！カエルキャラバン！を第九小学校及び市内児童館・学童保育所・いずみホールの計7か所において開催し、その地域の防災まちづくり推進地区や防災会等がブース運営を担うことで地域コミュニティの活性化や世代間交流を図りました。
井戸端会議の実施	毎月1回実施 (13箇所)	地域社会における災害時の生活用水の確保、水と緑を通した都市環境の保全、市民のふれあいの場の確保などを目的として設置した22か所(うち2か所は民間井戸)について市民と協働して維持・管理を行いました。 13箇所の井戸について、周辺に住んでいる市民防災推進委員を中心として井戸端会議及びポンプ管理・清掃・簡易水質検査等を行い、同時に防災に関する情報交換等を行いました。

●交通対策課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 駅前放置自転車クリーンキャンペーン	10月23日～31日	キャンペーン期間中は、放置自転車の撤去活動を強化するとともに、10月27日には国分寺駅前にて、各種団体のご協力を得て、啓発用ティッシュ配布とともに放置自転車のマナー向上を呼びかける駅頭広報活動を行いました。

●環境対策課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
清掃センター見学	市内小学校 11校 夏休み親子施設見学会 2回 その他の施設見学 計0回	ごみがどのように処理され、最終処分されるかを見学し、ごみの減量・分別意識を深めました。 市内小学校 11校 1,034人 親子施設見学会 2回 8人 環境まつりにおける工場見学会 21人
協働 喫煙マナーアップキャンペーン	毎月の第3火曜日	毎月第3火曜日に国分寺駅において、商店会、東京経済大学、関係団体等と協働でポイ捨ての防止及び路上喫煙に関する規制の啓発等、マナーアップキャンペーンを実施しました。
協働 クリーン運動	11月12日 参加者 3,687人	国分寺市民クリーン運動実行委員会を主体に、自治会、老人会、各種団体等と連携し、ボランティア精神に基づいて自主的に清掃活動を行い、地域環境の向上を図ることを目的としています。 昭和51年に始まった国分寺市民クリーン運動も68回を数え、市民の間に定着し、11月に公共の場所での一斉清掃を実施しました。 平成27年度からひとりでも多くの市民に参加してもらうため、自治会・町内会など団体に加えて、各種団体に加入していない方やマンションの管理組合などに対しても参加を呼びかけました。



クリーン運動

●ごみ減量推進課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
協働 3R講座	6月～11月 全6回 受講者11人	国分寺市のごみ処理，リサイクルの現状と処理について理解をして頂き，市民と行政の役割分担を明確にして，協働して地域のごみ問題を解決するボランティアリーダーの育成を目的として3R講座を実施しました。 3R講座の修了者のうち4人を，国分寺市廃棄物減量等推進委員に委嘱しました。
協働 国分寺環境まつり	12月3日 来場者約2,000人	市民，商工並びに農業者，行政が一体となり，ごみの減量及び資源の再利用化を考え，環境と調和したリサイクル型都市の形成を目指す市民イベントとして，市民の実行委員会形式で開催しました。
ごみの分別・ 出し方の啓発	分別相談・体験等での啓発 27回	臨時拠点取集・分別よろず相談所を実施しました。
	イベント 14回	市民が参加するイベントで，ごみの分け方・出し方を詳細に説明しました。

●公民館事業			
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等	
本多公民館 環境講座 「外来生物と私たちの生活」	2月 全2回 参加者15人 延べ27人	生物の多様性や，外来生物により固有種が侵害されていること，ダニを題材に外来生物の世界への広がりや外国から入ってくる感染症などの身近な危機について学びました。 身近に潜む外来生物について知り，個々の人がどのような対策ができるのか，日常生活において身の安全を意識する機会となりました。	
恋ヶ窪公民館	ジュニアサロン 夏休み子ども教室③「謎解きでエコを学ぼう」	8月 参加者7人	LCT環境教育団体L・Leafの協力で，カードゲームや「なぞとき」を通して環境問題を学びました。参加者の小学生たちにとって，身近に実践できるエコの知識を身につける機会となりました。
	恋ヶ窪 エコまつり	10月 参加者150人 参加団体9団体	小さな子ども向けブースなど，ごみの分別や節電の正しい知識等について，遊びながら学びました。 東恋ヶ窪産のサツマイモでの焼き芋や，エックス山の木の实を使った工作など，世代交流を交え，地域でエコを考えるきっかけになりました。
光公民館	野外講座 「歩こう！わが街国分寺」	11月 参加者8人	国分寺市の湧水群を見て歩き，自然と歴史について学びあいました。 地域の歴史や自然について学び，野外で自然とふれあい，参加者同士の交流の場となりました。

もとまち公民館	環境・自然をテーマにした学習会 「玉川上水の自然について～武蔵野地域を中心に～」	6月 参加者 23人 延べ 42人	都市部に残された貴重な森林ベルトである玉川上水について、開削の経過、武蔵野の新田開発、小金井ザクラに焦点をあて、講義と散策を通して学びました。 玉川上水の役割について理解を深め、自然・環境を大事にすることやその保存・維持について考える契機としました。
	環境・気象講座 「天気予報のしくみとは」	6月 参加者 35人	毎日何気なく見ている天気予報が、どのように天気予報として発表されるのか、その仕組みを学びました。 天気予報から、災害に遭遇しないための防災・減災へと暮らしに活かす術を知る機会としました。
並木公民館	農業体験講座 (並木ファーマーズ)	4月～3月 全100回 参加者 23人 延べ 1,446人	地元の農家の協力・実技指導を得ながら、約40種類の野菜を種から育て、収穫までを体験しました。昔から地元で行われてきた「農業」を体験するとともに、今年度は講座開始から20周年に当たるため「都市農業の未来について考える」と題した講演会を行い、都市農業や地域について考え理解を深めました。 講座参加者同士の出会いと交流、公民館事業への参加を通し、地域社会とのつながりを深めることができました。
	子ども 農業体験講座	5～7月・9月・11月 全10回 参加者 20人 延べ 152人	座学で野菜について学んだ後、畑に出て野菜の観察や種まき・栽培の作業を行いました。活動内容を毎回「野菜日記」として記録しました。指導には農業体験講座の参加者があたり、地域の大人との異世代交流にもつながりました。 土に親しみ、作物を収穫する大変さと楽しさを学ぶとともに、地域理解のきっかけとなりました。
	環境について 考える講座	11月～1月 全5回 参加者 13人 延べ 44人	街路樹の再活用に取り組んでいる団体の活動報告、はし作りのワークショップ、古着を使ったリサイクル小物づくり、発酵食品を使った調理など座学よりも実習を中心とした講座で、家庭でできるエコの取り組みを学びました。 続けやすいコツなどをつかむことで、エコへの取り組みをさらに広げることを目的に、参加者同士の交流も活発に行われ、環境への関心を高めるきっかけとなりました。



【本多公民館】環境講座「外来生物と私たちの生活」



【並木公民館】農業体験講座

●学校指導課		
事業名	実施日・参加者等	事業内容・目的等
授業における環境学習・清掃センターの見学	市内の10小学校	社会科副読本「わたしたちの国分寺」にはくらしとごみの単元があり、ごみの出し方、行方、量、再利用等について調べました。また、清掃センターの見学を行いました。
科学教室の開催	5年生コース (31回) 参加者 90人 6年生コース (29回) 参加者 29人	5年生コースでは「光の科学」「大気の科学」「水の科学」を、6年生コースでは「植物の科学」「土の科学」「電気の科学」を取り上げ、観察や実験を行いました。
宇宙の学校の開催	キッズコース 参加者 271組 ファンダメンタルコース 参加者 88人	キッズコース 5歳児から小学2年生を対象 ファンダメンタルコース 小学3・4年生を対象 配布する冊子を用いた学習とスクーリングにより実施しました。配布した科学冊子をもとに、各自が家庭で学習を進め、スクーリングでは参加者が協力しながら実験を行いました。
学童体験農園	3校(六小・八小・十小)で実施	農家の指導を受けながら、土づくり、種まきから収穫までの一連の作業を通して、児童に勤労の尊さや喜び、成就感を実感させるとともに協調性を養うことができました。



駅前放置自転車クリーンキャンペーン